



平成27年9月17日

映画「うまれる ずっと、いっしょ。」無料上映会と 「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム合同同窓会

岡山大学大学院保健学研究科は9月27日、一般公開企画として、家族の絆、幸せのあり方、そして、生と死を考える映画「うまれる ずっと、いっしょ。」の無料上映会を開催。あわせて、「リプロカフェ」において、「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラムを修了した助産師たちが集まり、各自の地元での活動について意見交換を行う同窓会を開催します。

■映画「うまれる ずっと、いっしょ。」無料上映会

日時：2015年9月27日（日）

9時 開場

9時半 岡山県・岡山市・倉敷市 風疹抗体の無料検査キャンペーンのご紹介

10時 上映開始

会場：岡山大学鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall

■同窓会

日時：2015年9月27日（日）

13時 開会

会場：岡山大学医学部保健学科棟2階「学びの空間」リプロカフェ

<概要>

産科医不足、助産師不足が叫ばれる中、助産師が超音波検査を行う助産外来や助産師のみで分娩を行う院内助産などが求められています。本学保健学研究科では2007年度から、知識や能力を持った助産師を育成するため、全国の就労・非就労助産師がスキルアップするためのリカレントプログラムを開講してきました。また、助産師になる学生が現役助産師とともに学習することで、互いに刺激をシェアするメリットを生かしたセミナーを実施してきました。2009年からは1年間のコースに拡大して、産科の最新知識、不妊症や流産女性への支援、新生児と子育て家族への支援を3つの柱として学習するプログラムの開講を続けています。

助産師である過去の受講生は全国に200人を超えるものの、プログラム修了後に継続して学習することは困難な環境の修了生もいます。そのため本研究科では、保健学科棟



PRESS RELEASE

に、超音波検査のスキルアップラボや自己学習のための図書や映像を閲覧できるカフェ「リプロカフェ」を設置。お披露目も兼ね、学びの空間であるリプロカフェにて9月27日、「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム修了生が集まり、各自の地元での活動について意見交換を行う同窓会を開催します。

また当日は、一般公開企画として、生と死を考える映画「うまれる ずっと、いっしょ。」を無料上映します。2014年秋に公開されたシリーズ最新作。全国で累計50万人以上を動員した前作に引き続き、血のつながりのない家族・愛する人に先立たれる家族・死と向き合う毎日を生きる家族という3組の家族に向き合い、自分たちが生まれてきた意味や家族の絆、命の大切さ、幸せのあり方を考え、感じる作品となっています。入場無料で、事前申し込み不要です。

上映前には「岡山県・岡山市・倉敷市風疹抗体の無料検査キャンペーン」として、無料抗体検査実施施設の紹介や、岡山県での風疹流行の実情を説明する予定です。岡山県の健康推進課、風疹をなくそうの会『hand in hand』岡山代表の川井氏も来場予定です。

「うまれる」シリーズは、現場で働く助産師の要望に応える形で2013年9月、第1回目の上映会を開催。130名以上が鑑賞しました。映画は4組の夫婦に寄り添い、妊娠・出産だけでなく流産・死産、不妊、障害、「子供が親を選ぶ」という胎内記憶など『うまれる』ということ幅広く捉える事で、出産だけではなく、親子関係やパートナーシップ、そして生きるという事を考える・感じる内容でした。2014年にも、第2回目の上映会を実施、100人近い来場者が鑑賞しました。

<添付資料>

- ・『うまれる ずっと、いっしょ。』上映会ポスター（A4両面）
- ・第1回合同同窓会のお知らせ（A4片面）

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室
教授 中塚 幹也

（電話番号）086-235-6538

（FAX番号）086-235-6538